

ふじさわ市 議会だより

主 内 容

- 令和3年度予算審査のあらまし・議員全員協議会… 2面
- 予算に対する各会派の要望・意見… 3面
- 代表質問…………… 4～6面
- 常任委員会・特別委員会の動き…… 7面
- 議案等審議結果一覧…………… 8面

No.241

発行 藤沢市議会 編集 広報広聴委員会 発行日 令和3年(2021年)4月25日
 ☎0466-50-3566(直通) FAX 0466-24-0123
 ホームページアドレス <http://shigikai.city.fujisawa.kanagawa.jp/>

2月定例会



誰もが一緒に楽しめる、みんなのインクルーシブ公園 秋葉台公園

「藤沢らしさ」を未来につなぐ

市政運営の総合指針2024を策定

2月定例会は、2月15日から3月19日までの33日間にわたり開催され、市長から提出された令和3年度9会計予算をはじめ、「藤沢市市政運営の総合指針2024基本方針の策定について」など43議案が承認、可決、同意されました。また、議員提出による「藤沢市議会会議規則の一部改正について」ほか1件の条例議案が可決されました。

○藤沢市市政運営の総合指針2024基本方針の策定について

この議案は、藤沢市市政運営の総合指針2020の期間終了に伴い、これまでの取組や評価、意見等を踏まえて、藤沢市市政運営の総合指針2024(2024年度)に向けた持続可能なまちづくりへの転換)として改定するもの。

【指針の主な内容】
 この指針の期間は令和3年度から6年度までとし、おおむね20年先を見据えた長期的な視点として、総合指針2016及び2020におけるめざす都市像と基本目標をベースに見直す。めざす都市像は「郷土愛あふれる藤沢、松風に人の和らるるわし 湘南の元氣都市」とし、この実現に向け目指すべきまちの姿の明確化を図るため、SDGsの視点を取り入れた3つのまちづくりコンセプト①藤沢らしさを未来につなぐ持続可能な元氣なまち(サステナブル藤沢)②共生社会

この議案は、藤沢市市政運営の総合指針2020の期間終了に伴い、これまでの取組や評価、意見等を踏まえて、藤沢市市政運営の総合指針2024(2024年度)に向けた持続可能なまちづくりへの転換)として改定するもの。

この指針の期間は令和3年度から6年度までとし、おおむね20年先を見据えた長期的な視点として、総合指針2016及び2020におけるめざす都市像と基本目標をベースに見直す。めざす都市像は「郷土愛あふれる藤沢、松風に人の和らるるわし 湘南の元氣都市」とし、この実現に向け目指すべきまちの姿の明確化を図るため、SDGsの視点を取り入れた3つのまちづくりコンセプト①藤沢らしさを未来につなぐ持続可能な元氣なまち(サステナブル藤沢)②共生社会

この指針の期間は令和3年度から6年度までとし、おおむね20年先を見据えた長期的な視点として、総合指針2016及び2020におけるめざす都市像と基本目標をベースに見直す。めざす都市像は「郷土愛あふれる藤沢、松風に人の和らるるわし 湘南の元氣都市」とし、この実現に向け目指すべきまちの姿の明確化を図るため、SDGsの視点を取り入れた3つのまちづくりコンセプト①藤沢らしさを未来につなぐ持続可能な元氣なまち(サステナブル藤沢)②共生社会

の実現をめざす誰一人取り残さないまち(インクルーシブ藤沢)③最先端テクノロジーを活用した安全安心で暮らしやすいまち(スマート藤沢)——を新たに位置づける。

これらを踏まえ、8つの基本目標①安全な暮らしを守る②文化・スポーツを盛んにする③自然を守り豊かな環境をつくる④子どもたちを守り育む⑤健康で安心な暮らしを支える⑥地域経済を循環させる⑦都市基盤を充実する⑧市民自治・地域づくりを進める——を位置づける。

これらを踏まえ、8つの基本目標①安全な暮らしを守る②文化・スポーツを盛んにする③自然を守り豊かな環境をつくる④子どもたちを守り育む⑤健康で安心な暮らしを支える⑥地域経済を循環させる⑦都市基盤を充実する⑧市民自治・地域づくりを進める——を位置づける。

これらを踏まえ、8つの基本目標①安全な暮らしを守る②文化・スポーツを盛んにする③自然を守り豊かな環境をつくる④子どもたちを守り育む⑤健康で安心な暮らしを支える⑥地域経済を循環させる⑦都市基盤を充実する⑧市民自治・地域づくりを進める——を位置づける。

議会の動き

- 【1月】
- 27日 災害対策等特別委員会
- 29日 議員全員協議会
- 【2月】
- 5日 藤沢都心部再生・公共施設再整備特別委員会
- 9日 行政改革等特別委員会
- 10日 広報広聴委員会
- 15日 議会運営委員会
- 17日 議会運営委員会
- 18日 藤沢都心部再生・公共施設再整備特別委員会
- 19日 建設経済常任委員会
- 22日 厚生環境常任委員会
- 24日 子ども文教常任委員会
- 25日 総務常任委員会
- 26日 補正予算常任委員会
- 26日 広報広聴委員会
- 26日 議会史編さん委員会
- 【3月】
- 2日 議会運営委員会
- 3日 議会運営委員会
- 4日 議会運営委員会
- 5日 議会運営委員会
- 8日 議会運営委員会
- 9日 議会運営委員会
- 10日 議会運営委員会
- 11日 議会運営委員会
- 12日 議会運営委員会
- 15日 議会運営委員会
- 16日 議会運営委員会
- 17日 議会運営委員会
- 19日 議会運営委員会
- 24日 補正予算常任委員会
- 24日 広報広聴委員会
- 24日 議会史編さん委員会

この指針の期間は令和3年度から6年度までとし、おおむね20年先を見据えた長期的な視点として、総合指針2016及び2020におけるめざす都市像と基本目標をベースに見直す。めざす都市像は「郷土愛あふれる藤沢、松風に人の和らるるわし 湘南の元氣都市」とし、この実現に向け目指すべきまちの姿の明確化を図るため、SDGsの視点を取り入れた3つのまちづくりコンセプト①藤沢らしさを未来につなぐ持続可能な元氣なまち(サステナブル藤沢)②共生社会

この指針の期間は令和3年度から6年度までとし、おおむね20年先を見据えた長期的な視点として、総合指針2016及び2020におけるめざす都市像と基本目標をベースに見直す。めざす都市像は「郷土愛あふれる藤沢、松風に人の和らるるわし 湘南の元氣都市」とし、この実現に向け目指すべきまちの姿の明確化を図るため、SDGsの視点を取り入れた3つのまちづくりコンセプト①藤沢らしさを未来につなぐ持続可能な元氣なまち(サステナブル藤沢)②共生社会

この指針の期間は令和3年度から6年度までとし、おおむね20年先を見据えた長期的な視点として、総合指針2016及び2020におけるめざす都市像と基本目標をベースに見直す。めざす都市像は「郷土愛あふれる藤沢、松風に人の和らるるわし 湘南の元氣都市」とし、この実現に向け目指すべきまちの姿の明確化を図るため、SDGsの視点を取り入れた3つのまちづくりコンセプト①藤沢らしさを未来につなぐ持続可能な元氣なまち(サステナブル藤沢)②共生社会

この指針の期間は令和3年度から6年度までとし、おおむね20年先を見据えた長期的な視点として、総合指針2016及び2020におけるめざす都市像と基本目標をベースに見直す。めざす都市像は「郷土愛あふれる藤沢、松風に人の和らるるわし 湘南の元氣都市」とし、この実現に向け目指すべきまちの姿の明確化を図るため、SDGsの視点を取り入れた3つのまちづくりコンセプト①藤沢らしさを未来につなぐ持続可能な元氣なまち(サステナブル藤沢)②共生社会

この指針の期間は令和3年度から6年度までとし、おおむね20年先を見据えた長期的な視点として、総合指針2016及び2020におけるめざす都市像と基本目標をベースに見直す。めざす都市像は「郷土愛あふれる藤沢、松風に人の和らるるわし 湘南の元氣都市」とし、この実現に向け目指すべきまちの姿の明確化を図るため、SDGsの視点を取り入れた3つのまちづくりコンセプト①藤沢らしさを未来につなぐ持続可能な元氣なまち(サステナブル藤沢)②共生社会

この指針の期間は令和3年度から6年度までとし、おおむね20年先を見据えた長期的な視点として、総合指針2016及び2020におけるめざす都市像と基本目標をベースに見直す。めざす都市像は「郷土愛あふれる藤沢、松風に人の和らるるわし 湘南の元氣都市」とし、この実現に向け目指すべきまちの姿の明確化を図るため、SDGsの視点を取り入れた3つのまちづくりコンセプト①藤沢らしさを未来につなぐ持続可能な元氣なまち(サステナブル藤沢)②共生社会

この指針の期間は令和3年度から6年度までとし、おおむね20年先を見据えた長期的な視点として、総合指針2016及び2020におけるめざす都市像と基本目標をベースに見直す。めざす都市像は「郷土愛あふれる藤沢、松風に人の和らるるわし 湘南の元氣都市」とし、この実現に向け目指すべきまちの姿の明確化を図るため、SDGsの視点を取り入れた3つのまちづくりコンセプト①藤沢らしさを未来につなぐ持続可能な元氣なまち(サステナブル藤沢)②共生社会

この指針の期間は令和3年度から6年度までとし、おおむね20年先を見据えた長期的な視点として、総合指針2016及び2020におけるめざす都市像と基本目標をベースに見直す。めざす都市像は「郷土愛あふれる藤沢、松風に人の和らるるわし 湘南の元氣都市」とし、この実現に向け目指すべきまちの姿の明確化を図るため、SDGsの視点を取り入れた3つのまちづくりコンセプト①藤沢らしさを未来につなぐ持続可能な元氣なまち(サステナブル藤沢)②共生社会

この指針の期間は令和3年度から6年度までとし、おおむね20年先を見据えた長期的な視点として、総合指針2016及び2020におけるめざす都市像と基本目標をベースに見直す。めざす都市像は「郷土愛あふれる藤沢、松風に人の和らるるわし 湘南の元氣都市」とし、この実現に向け目指すべきまちの姿の明確化を図るため、SDGsの視点を取り入れた3つのまちづくりコンセプト①藤沢らしさを未来につなぐ持続可能な元氣なまち(サステナブル藤沢)②共生社会

この指針の期間は令和3年度から6年度までとし、おおむね20年先を見据えた長期的な視点として、総合指針2016及び2020におけるめざす都市像と基本目標をベースに見直す。めざす都市像は「郷土愛あふれる藤沢、松風に人の和らるるわし 湘南の元氣都市」とし、この実現に向け目指すべきまちの姿の明確化を図るため、SDGsの視点を取り入れた3つのまちづくりコンセプト①藤沢らしさを未来につなぐ持続可能な元氣なまち(サステナブル藤沢)②共生社会

この指針の期間は令和3年度から6年度までとし、おおむね20年先を見据えた長期的な視点として、総合指針2016及び2020におけるめざす都市像と基本目標をベースに見直す。めざす都市像は「郷土愛あふれる藤沢、松風に人の和らるるわし 湘南の元氣都市」とし、この実現に向け目指すべきまちの姿の明確化を図るため、SDGsの視点を取り入れた3つのまちづくりコンセプト①藤沢らしさを未来につなぐ持続可能な元氣なまち(サステナブル藤沢)②共生社会

この指針の期間は令和3年度から6年度までとし、おおむね20年先を見据えた長期的な視点として、総合指針2016及び2020におけるめざす都市像と基本目標をベースに見直す。めざす都市像は「郷土愛あふれる藤沢、松風に人の和らるるわし 湘南の元氣都市」とし、この実現に向け目指すべきまちの姿の明確化を図るため、SDGsの視点を取り入れた3つのまちづくりコンセプト①藤沢らしさを未来につなぐ持続可能な元氣なまち(サステナブル藤沢)②共生社会

この指針の期間は令和3年度から6年度までとし、おおむね20年先を見据えた長期的な視点として、総合指針2016及び2020におけるめざす都市像と基本目標をベースに見直す。めざす都市像は「郷土愛あふれる藤沢、松風に人の和らるるわし 湘南の元氣都市」とし、この実現に向け目指すべきまちの姿の明確化を図るため、SDGsの視点を取り入れた3つのまちづくりコンセプト①藤沢らしさを未来につなぐ持続可能な元氣なまち(サステナブル藤沢)②共生社会

この指針の期間は令和3年度から6年度までとし、おおむね20年先を見据えた長期的な視点として、総合指針2016及び2020におけるめざす都市像と基本目標をベースに見直す。めざす都市像は「郷土愛あふれる藤沢、松風に人の和らるるわし 湘南の元氣都市」とし、この実現に向け目指すべきまちの姿の明確化を図るため、SDGsの視点を取り入れた3つのまちづくりコンセプト①藤沢らしさを未来につなぐ持続可能な元氣なまち(サステナブル藤沢)②共生社会

この指針の期間は令和3年度から6年度までとし、おおむね20年先を見据えた長期的な視点として、総合指針2016及び2020におけるめざす都市像と基本目標をベースに見直す。めざす都市像は「郷土愛あふれる藤沢、松風に人の和らるるわし 湘南の元氣都市」とし、この実現に向け目指すべきまちの姿の明確化を図るため、SDGsの視点を取り入れた3つのまちづくりコンセプト①藤沢らしさを未来につなぐ持続可能な元氣なまち(サステナブル藤沢)②共生社会

(※) 繰越明許費…歳出予算の経費のうち、その性質上または予算成立後の事由に基づき、年度内にその支出を終わらない見込みのあるものについて、予算の定めるところにより、翌年度に繰り越して使用する経費。

令和3年度 予算 審査 のあらまし

令和3年度一般会計及び8特別会計予算(総額2,777億8,199万2千円)並びに議案第85号「藤沢市職員定数条例の一部改正について」ほか2議案、計12議案は、3月4日に設置された予算等特別委員会において9日間にわたり審査が行われました。その結果、3月19日の本会議で全て可決されました。ここでは、予算等特別委員会の審査の概要をお知らせします。

令和3年度予算等特別委員会委員

委員長 友田 宗也	副委員長 山口 政哉
委員 味村耕太郎	委員 佐賀 和樹
〃 安藤 好幸	〃 神尾 江里
〃 栗原 貴司	〃 甘粕 和彦
〃 佐野 洋	〃 平川 和美

安全・安心ステーション

令和3年度から藤沢東部地区に新設 登下校時等の防犯活動の拠点に

質問 新型コロナウイルスの影響で活動を停止した地域の縁側事業が多いように思うが、市の見解を聞きたい。

回答 地域の縁側は利用者の7割が60歳以上であることから、緊急事態宣言の発令に伴い、対面ではない電話等による相談事業を除き、実施の見合わせを市から事業者にお願している。宣言外の時期は新しい生活様式を踏まえた上で実施していただいている。市などへの取次ぎの相談件数は昨年

質問 新たなインセンティブを3年度に設ける予定であり、今後補助メニューを工夫し普及に向けて取り組む。

質問 ゼロエネルギー住宅や再生エネルギー100%電力など、あらゆる手法を活用しなればゼロカーボンは実現できないと思うが、市の見解を聞きたい。

回答 地球温暖化対策は市の独自性を生かす中で、国や県の制度や方針を踏まえ、進める必要があると考えている。今後、それらを注視しながら、特定財源等も視野に

質問 2050年までに二酸化炭素排出実質ゼロとする、ゼロカーボンを目指す

回答 平成15年の江の島頂上再整備により夏中心の観光スタイルを改め、シーキヤンドル等を活用したイベントなどを行いながら、通年型の誘客を図ってきた。しかし、観光客が少ない時期も散見されるため、サムエル・コッキング苑のリニューアル整備などを契機により幅広い時期に多くの方に来ていただけるよう取り組んでいく。

質問 新たなインセンティブを3年度に設ける予定であり、今後補助メニューを工夫し普及に向けて取り組む。

質問 ゼロエネルギー住宅や再生エネルギー100%電力など、あらゆる手法を活用しなればゼロカーボンは実現できないと思うが、市の見解を聞きたい。

回答 地球温暖化対策は市の独自性を生かす中で、国や県の制度や方針を踏まえ、進める必要があると考えている。今後、それらを注視しながら、特定財源等も視野に

質問 気候非常事態宣言により、実行性のある環境対策を進めるとのことだが、プラごみゼロ宣言と一体で

回答 本市は神奈川県「プラごみゼロ宣言」に賛同し、削減の取組を進めている。これまでゴミゼロクリンキャンペーンやマイクロープラスチック拾い、環境

質問 気候非常事態宣言により、実行性のある環境対策を進めるとのことだが、プラごみゼロ宣言と一体で

回答 本市は神奈川県「プラごみゼロ宣言」に賛同し、削減の取組を進めている。これまでゴミゼロクリンキャンペーンやマイクロープラスチック拾い、環境

質問 気候非常事態宣言により、実行性のある環境対策を進めるとのことだが、プラごみゼロ宣言と一体で

回答 本市は神奈川県「プラごみゼロ宣言」に賛同し、削減の取組を進めている。これまでゴミゼロクリンキャンペーンやマイクロープラスチック拾い、環境

質問 気候非常事態宣言により、実行性のある環境対策を進めるとのことだが、プラごみゼロ宣言と一体で

回答 本市は神奈川県「プラごみゼロ宣言」に賛同し、削減の取組を進めている。これまでゴミゼロクリンキャンペーンやマイクロープラスチック拾い、環境

質問 気候非常事態宣言により、実行性のある環境対策を進めるとのことだが、プラごみゼロ宣言と一体で

回答 本市は神奈川県「プラごみゼロ宣言」に賛同し、削減の取組を進めている。これまでゴミゼロクリンキャンペーンやマイクロープラスチック拾い、環境

質問 気候非常事態宣言により、実行性のある環境対策を進めるとのことだが、プラごみゼロ宣言と一体で

回答 本市は神奈川県「プラごみゼロ宣言」に賛同し、削減の取組を進めている。これまでゴミゼロクリンキャンペーンやマイクロープラスチック拾い、環境



4月に新設の藤沢東部地区の安全・安心ステーション

観光誘客に大きな可能性 グリーン・ツーリズム 関係者と連携し研究する

質問 江の島サムエル・コッキング苑の来場者は年間80万人であるが、時期により入出にばらつきがあると感じる。年間を通した誘客

回答 本市は海だけでなく、三大谷戸など、川や森の自然も多く見られる。北部地域の活性化やグリーン・ツーリズム(※)の推進も誘

質問 本市は海だけでなく、三大谷戸など、川や森の自然も多く見られる。北部地域の活性化やグリーン・ツーリズム(※)の推進も誘

回答 本市は海だけでなく、三大谷戸など、川や森の自然も多く見られる。北部地域の活性化やグリーン・ツーリズム(※)の推進も誘

質問 本市は海だけでなく、三大谷戸など、川や森の自然も多く見られる。北部地域の活性化やグリーン・ツーリズム(※)の推進も誘

回答 本市は海だけでなく、三大谷戸など、川や森の自然も多く見られる。北部地域の活性化やグリーン・ツーリズム(※)の推進も誘

質問 本市は海だけでなく、三大谷戸など、川や森の自然も多く見られる。北部地域の活性化やグリーン・ツーリズム(※)の推進も誘

回答 本市は海だけでなく、三大谷戸など、川や森の自然も多く見られる。北部地域の活性化やグリーン・ツーリズム(※)の推進も誘

質問 本市は海だけでなく、三大谷戸など、川や森の自然も多く見られる。北部地域の活性化やグリーン・ツーリズム(※)の推進も誘

回答 本市は海だけでなく、三大谷戸など、川や森の自然も多く見られる。北部地域の活性化やグリーン・ツーリズム(※)の推進も誘

質問 本市は海だけでなく、三大谷戸など、川や森の自然も多く見られる。北部地域の活性化やグリーン・ツーリズム(※)の推進も誘

回答 本市は海だけでなく、三大谷戸など、川や森の自然も多く見られる。北部地域の活性化やグリーン・ツーリズム(※)の推進も誘

質問 本市は海だけでなく、三大谷戸など、川や森の自然も多く見られる。北部地域の活性化やグリーン・ツーリズム(※)の推進も誘

回答 本市は海だけでなく、三大谷戸など、川や森の自然も多く見られる。北部地域の活性化やグリーン・ツーリズム(※)の推進も誘

質問 本市は海だけでなく、三大谷戸など、川や森の自然も多く見られる。北部地域の活性化やグリーン・ツーリズム(※)の推進も誘

回答 本市は海だけでなく、三大谷戸など、川や森の自然も多く見られる。北部地域の活性化やグリーン・ツーリズム(※)の推進も誘

質問 新たなインセンティブを3年度に設ける予定であり、今後補助メニューを工夫し普及に向けて取り組む。

質問 ゼロエネルギー住宅や再生エネルギー100%電力など、あらゆる手法を活用しなればゼロカーボンは実現できないと思うが、市の見解を聞きたい。

回答 地球温暖化対策は市の独自性を生かす中で、国や県の制度や方針を踏まえ、進める必要があると考えている。今後、それらを注視しながら、特定財源等も視野に

質問 新たなインセンティブを3年度に設ける予定であり、今後補助メニューを工夫し普及に向けて取り組む。

質問 ゼロエネルギー住宅や再生エネルギー100%電力など、あらゆる手法を活用しなればゼロカーボンは実現できないと思うが、市の見解を聞きたい。

回答 地球温暖化対策は市の独自性を生かす中で、国や県の制度や方針を踏まえ、進める必要があると考えている。今後、それらを注視しながら、特定財源等も視野に

質問 新たなインセンティブを3年度に設ける予定であり、今後補助メニューを工夫し普及に向けて取り組む。

質問 ゼロエネルギー住宅や再生エネルギー100%電力など、あらゆる手法を活用しなればゼロカーボンは実現できないと思うが、市の見解を聞きたい。

回答 地球温暖化対策は市の独自性を生かす中で、国や県の制度や方針を踏まえ、進める必要があると考えている。今後、それらを注視しながら、特定財源等も視野に

質問 新たなインセンティブを3年度に設ける予定であり、今後補助メニューを工夫し普及に向けて取り組む。

質問 ゼロエネルギー住宅や再生エネルギー100%電力など、あらゆる手法を活用しなればゼロカーボンは実現できないと思うが、市の見解を聞きたい。

回答 地球温暖化対策は市の独自性を生かす中で、国や県の制度や方針を踏まえ、進める必要があると考えている。今後、それらを注視しながら、特定財源等も視野に

質問 新たなインセンティブを3年度に設ける予定であり、今後補助メニューを工夫し普及に向けて取り組む。

質問 ゼロエネルギー住宅や再生エネルギー100%電力など、あらゆる手法を活用しなればゼロカーボンは実現できないと思うが、市の見解を聞きたい。

回答 地球温暖化対策は市の独自性を生かす中で、国や県の制度や方針を踏まえ、進める必要があると考えている。今後、それらを注視しながら、特定財源等も視野に

質問 新たなインセンティブを3年度に設ける予定であり、今後補助メニューを工夫し普及に向けて取り組む。

質問 ゼロエネルギー住宅や再生エネルギー100%電力など、あらゆる手法を活用しなればゼロカーボンは実現できないと思うが、市の見解を聞きたい。

回答 地球温暖化対策は市の独自性を生かす中で、国や県の制度や方針を踏まえ、進める必要があると考えている。今後、それらを注視しながら、特定財源等も視野に

質問 新たなインセンティブを3年度に設ける予定であり、今後補助メニューを工夫し普及に向けて取り組む。

質問 ゼロエネルギー住宅や再生エネルギー100%電力など、あらゆる手法を活用しなればゼロカーボンは実現できないと思うが、市の見解を聞きたい。

回答 地球温暖化対策は市の独自性を生かす中で、国や県の制度や方針を踏まえ、進める必要があると考えている。今後、それらを注視しながら、特定財源等も視野に



ペットボトル回収機を活用し、リサイクルの推進に努める

フェアでのパネル展示による現状の周知や、ごみNEWSでの海洋プラスチックごみに関する啓発を行っている。使い捨てプラスチックの削減につながるマイバッグの推進として、ローソンやラフアイエットなどと協定を結び、市内のローソンなどでエコバッグを販売している。また、リサイクルの推進として、セブン・イレブン・ジャパネット協定を結び、市内のセブン・イレブンにペットボトルの回収機を設置することで、再ペットボトル化へのリサイクルを行っている。

今後マイボトル推進の観点から、ウォーターサーバーを設置するなど、事業者と連携したプラごみゼロにつなげる取組を行っている。

教育委員会委員の任命等について

○教育委員会委員の任命について

藤沢市教育委員会委員の1人が、令和3年3月31日をもって任期満了となるため、委員を任命することについて、議会の同意を求めた。

議会はこれに同意した。

任期は3年4月1日から7年3月31日までの4年間。

・石田晴美氏(新任、藤沢市在住)

○オンブズマンの委嘱について

藤沢市オンブズマンの1人が令和2年11月30日をもって退任したことに伴い、後任を委嘱することについて、議会の同意を求めた。

議会はこれに同意した。

任期は3年4月1日から6年3月31日までの3年間。

・齋藤美幸氏(新任、茅ヶ崎市在住)

議員全員協議会を開催

議員全員協議会は、1月29日に開催され、市政運営の総合指針2020の改定について報告を受け、これに対し、質疑を行った。

〈市の説明〉

今回の改定に当たり、幅広く意見をいただくため、2回のパブリックコメントや市民意識調査、市民アンケート、高校生への意見募集を行ったほか、13地区の郷土づくり推進会議や関係団体との会議などで意見交換やアンケート等により意見を

議員全員協議会を開催

議員全員協議会は、1月29日に開催され、市政運営の総合指針2020の改定について報告を受け、これに対し、質疑を行った。

〈市の説明〉

今回の改定に当たり、幅広く意見をいただくため、2回のパブリックコメントや市民意識調査、市民アンケート、高校生への意見募集を行ったほか、13地区の郷土づくり推進会議や関係団体との会議などで意見交換やアンケート等により意見を

議員全員協議会を開催

議員全員協議会は、1月29日に開催され、市政運営の総合指針2020の改定について報告を受け、これに対し、質疑を行った。

〈市の説明〉

今回の改定に当たり、幅広く意見をいただくため、2回のパブリックコメントや市民意識調査、市民アンケート、高校生への意見募集を行ったほか、13地区の郷土づくり推進会議や関係団体との会議などで意見交換やアンケート等により意見を

議員全員協議会を開催

議員全員協議会は、1月29日に開催され、市政運営の総合指針2020の改定について報告を受け、これに対し、質疑を行った。

〈市の説明〉

今回の改定に当たり、幅広く意見をいただくため、2回のパブリックコメントや市民意識調査、市民アンケート、高校生への意見募集を行ったほか、13地区の郷土づくり推進会議や関係団体との会議などで意見交換やアンケート等により意見を

(※) グリーン・ツーリズム…農山漁村地域において自然、文化、人々との交流を楽しむ滞在型の余暇活動。

予算に対する 各会派の要望・意見

民主・無所属クラブ、市民クラブ藤沢、ふじさわ湘風会及び藤沢市公明党は全予算案等に賛成し、アクティブ藤沢は令和3年度一般会計予算案に反対し、日本共産党藤沢市議会議員団は令和3年度一般会計予算ほか5特別会計予算案等に反対しました。
ここでは、予算に対する各会派の要望・意見の要旨をお知らせいたします。

ICT教育への対応 心身の健康に留意を 民主・無所属 クラブ 10人

①病院・消防・保健所・ごみ収集など、市民の安全・安心に欠かせない業務の従事者を守る取組を。②電子自治体の推進とともに、オンラインによる市民からの意見聴取や合意形成等について一層の取組を。③コロナ禍において地元で愛されるお店が存続できるよう支援を。④舞台・ライブ関係者など、文化芸術分野への支援を。⑤新型コロナウイルススワクチンについては十分な情報提供により市民の不安を解消し、接種

への協力を求めること。⑥市職員の総残業時間を改善し、市民サービス向上に向けた体制づくりを。⑦地方交付税の普通交付税不交付団体の自治体で連携し、ふるさと納税の廃止や補填等、在り方の是正を。⑧犯罪抑止の鍵は再犯防止であり、社会復帰対策を進めることで、やり直しのできる社会を築くこと。⑨防災に関する意思決定の場に女性の参画を進め、課題とニーズを把握して改善すること。⑩介護をする側の生活や人生が奪われることのないようにケアラー支援を。⑪学校運営協議会の設置に当たっては教育の政治的中立性の確保に

留意し、児童生徒の意見を反映できる仕組み作りを。⑫小学校への35人学級の導入は仮設校舎の建設だけで対応できるものではないため、期限を定めた学校の施設や分校の開設など、抜本的な対応を。⑬子どもの経済的貧困は中心的課題であるため、奨学金制度の拡充、就学援助の基準の維持、学習支援や相談支援の充実などの対策を。⑭持続可能な学校教育のために、現場教職員の声を踏まえ、働き方改革の一層の推進を。⑮子どもたちの心や身体の健康を守りながらICT教育を推進するため、ガイドラインの整備と遵守、さらには家庭

への周知を。⑯学校では一人一台の端末を整備し、子どもたちが使用する時間が増えるため、目の健康を守る対策を。⑰産後ケアは包括的な支援であり、宿泊型等も念頭に置いた、さらなるサービスの提供体制を。⑱高齢者だけでなく、障がい者や外国人など、幅広い市民への対応ができる住宅相談窓口の設置とともに、居住支援協議会の取組を前進させること。⑲村岡新駅設置が藤沢市にどれだけのメリットと課題解決効果をもたらすのか、市民の声に聞き合い、積極的な情報提供を。⑳健康と文化の森まちづくりは、相鉄いずみの線延伸

について、鉄道会社や国・県と連携して採算性の検討を早期に進め北部地区の活性化に向け着実に実行すること。㉑本市では文化財の維持を個人に頼るところが大きいので、基金の創設や文化財の活用、所有者への丁寧な相談支援を進めるなど、長期的な保護政策を。㉒人工芝などから生じるマイクロプラスチックを削減するために、温暖化防止と海洋汚染を防ぐ製品の選択を。㉓外国人介護人材については、人権尊重の視点を常に持ち、将来を見据えた日本語習得支援や生活支援を含めた一体的で計画的な受入支援策の策定を。

人の和を広げる取組 さらなる展開を 藤沢市公明党 5人

①市政運営の総合方針2024で示された、支え合う「人の和」は行政だけでなく、行政は地域の活動に近寄りうとしていない。しっかりと市民を支援することで、手本となる市役所の構築を。②随意契約は競争入札と比べ早期の契約締結、手続の簡素化、小規模事業者でも参入できるなどの利点がある一方、予算の効率化や公平性、透明性の面で欠点もある。包括

外部監査(※3)を取り入れ、適切な契約事務に取り組みこと。③村岡地区のまちづくりや藤沢駅南口の再整備等は、住民の犠牲の上に発展があらわれない。希望あふれるまちづくりのため、市民の理解を得る対応を。④教育のICT化が進むが、教える側の指導スキルや環境整備に課題がある。学校や指導者、指導方法によって格差が生じないよう取り組むこと。また、いじめなどの相談に活用する際には、取扱に関する規制等の環境整備を。⑤避難行動要支援者に対する災害時の安否確認など、自主防災組

織との連携にデジタル技術を活用すること。⑥藤沢市地域防災対策アクションプランのスタートは評価するが、自主防災組織への取組を明確にすること。⑦令和2年度に実施した高齢者の個別訪問事業は、市民に寄り添った事業であり大いに評価する。市民の実生活を把握するために現場に入り、新たな事業を展開するという、人の和を広げる取組を、他部署でも実施すること。⑧コロナワクチン接種は、副反応の対応等を含めて市民が安心して情報を提供し体制づくりに取り組むこと。

大型開発等を見直し 福祉等の分野優先に 日本共産党藤沢市 議会議員団 4人

①予算編成は、不要不急の大型開発等を抜本的に見直し、福祉や暮らしの分野、コロナ対策等へ優先的に配分を。②コロナワクチン接種は、安全性・有効性、副反応等の情報を公開し、個人の自由意志で行われるべき。③窓口業務の民間委託は、職員の専門・継続性が失われサービスの低下が懸念されるため、やめるべき。④マイナンバーは、住民の利便性向上につながるため、普及促進はやめること。⑤日本政府に対し、国連の核兵器禁止条約への参加を求めるべき。⑥新型コロナナに関連する国民健康

保険料の減免、免除制度の継続を。⑦生活保護の相談は親身丁寧な対応を行い、扶養照会は実情に応じた対応を。⑧公立保育園は、保育の質を保ち地域ネットワークの要となる役割を果たすため、公立保育園として存続を。⑨学校教育でのデジタル教材の使用は、健康への影響が指摘されているため、教員の判断の尊重と今以上のきめ細かな指導を。⑩店舗・事業所等リフォーム補助金は、対象の限定要件を早急に緩和すること。⑪本市の農業を守るため予算を確保し、抜本的な強化策を。⑫市民のためには言いえない村岡新駅設置と周辺整備事業は中止すること。⑬介護保険料の値上げは、市民にとって大きな負担になるため反対をする。

コロナ対策協力を 市独自の新制度を 市民クラブ藤沢 9人

①市民力や地域活力を生かし、職員数抑制や仕事効率化等、さらなる行政改革を進めること。②SDGsの推進は、市民一人一人の行動に結びつくよう、官民連携を進めること。③限られた資源を活用し、有効な政策を選択するため、EBPM(※1)やロジックモデル(※2)を取り入れた政策の判断、評価を行うこと。④デジタル化を進め、テレワークを推進すること。⑤行政組織のスマート化を図ること。また各審議会等のテレワーク推進に取り組むこと。⑥避難看板の改修と併せて、津波避難ビルの入り

口や利用方法も分かりやすくすること。⑥SNSを利用した防犯情報の発信は、正しい情報を早く多くの人に届けるため、警察と連携した体制に改善を。⑦介護職を目指す外国人実習生等を受け入れる際には、民間企業と連携し、包括的な支援ができる体制の拡充を。⑧認知症は、早期発見が重要であるため、初期の気づきを的確に医療機関につなげる効果的なマッチングの検討を。⑨窓口業務は、多くの個人情報を取り扱う大変重要な業務であるため、委託先の研修強化を実施すること。⑩公立保育所における、市内初の病児保育施設が設置されたが、さらなる施設の拡充や利便性向上の取組を。⑪コミュニケーション・スクールの導入は

真に地域に開かれた学校を実現するチャンスであり、早急に市内全校に広げること。⑫放課後子ども教室は、コミュニティ・スクールの開始を待つのではなく、設置できる学校地域から進めること。⑬産後ケア事業は、早期に市内施設を設置し、多胎児などの支援や多文化への対応も関係団体と連携し充実させること。⑭コロナ禍において不安や孤独を感じている学生の心のケアを、市内大学等と連携を密にし、進めること。⑮各種ワクチン接種は、各自が検討判断できるよう、命を守るための情報提供を。⑯本市の農水産物を、観光地としてのイメージアップに生かすため、担い手育成と農水産物の知名度アップの取組を。⑰市内の観光

客数は時期により差があるため、観光協会等と協力し、通年で観光客が訪れる取組を。⑱今後の公園の再整備は、住民や時代のニーズに沿った、新たな在り方の検討に基づき進めること。⑲大きな投資がされる村岡新駅設置は、市民の十分な理解を得るため、一人一人の

細やかな意見に寄り添う努力を。⑳様々なメリットがある電子図書館事業の実施と、市民図書館・図書館のネットワーク化を早急に進めること。㉑コロナ対策による飲食店への協力金は、制度の狭間で苦しんでいる事業者がいるため、市独自の新たな制度の創出を。

コロナワクチン接種 市民を守る最善策を ふじさわ湘風会 7人

①スキルアップした人材やすでにスキルを有する人材には、しっかりと評価し処遇すること。②デジタル人材の育成だけでなく、今後は専門人材の採用も検討し、早期のデジタル市役所の実現に向けた積極的な取組を。③

災害時における避難場所拡大に向け、協定を締結している施設との協議と併せて、学校等の避難施設や地域との事前協議を進めること。④環境基本計画をはじめ関連計画の改定に当たり、改めて将来における効果の精査を。⑤藤沢型地域包括ケアシステムの推進において、13地区ごとの特性を生かした取組とはどのような姿であるのか明らかにす

る。⑥ごみ屋敷対策は、ごみをため込んでしまう当事者に寄り添いつつ、地域の生活環境・住環境を守るものとする。⑦病児保育事業は利用実績等を踏まえ、実施方法を早急に検討し、機動性を持って取り組むこと。⑧生活保護を受けるまでに至らない生活困窮者に対して、その方の状況に合わせた対策を講じることで、自立に向けた継続的かつ伴走的な相談支援の提供を。⑨コロナワクチン接種は感染拡大防止の切り札であるの

で、温度管理や配送先の多さなど課題は山積しているが、市民の健康を守るための最善策を講じていくこと。⑩農業の担い手不足対策として、新規就農者支援とともに、農業後継者支援を進めること。⑪ふじさわ元気バザールや

まちゼミは、コロナ禍の状況を注視した上で、新規顧客獲得に資する継続実施を。⑫コロナ禍における国の一時支援金や県の協力金の給付対象とならない事業者など、支援が行き届いていない業種も含めた支援策を講じることで、市内経済の維持・回復に努めること。⑬観光産業における鎌倉市との連携は重要であり、疲弊した経済回復にも資することから、広域連携によるさらなる未来思考での施策推進を。⑭村岡新駅整備に関して、引き続き官民連携による取組やまちづくり方針の具体化に向けた検討を行うこと。⑮主体的・対話的で深い学びの実践には、教員の変革が肝要であるため、従来型の研修ではなくスキル習得に向けて推進すること。

誰のための村岡新駅 市民に是非を問え アクティブ藤沢 1人

①新駅負担150億円のうち、鎌倉市は実質負担4億円とのことだがどういうことか。地権者とは、まちづくりに禍根を残すやり方になっていな

いか。経済波及効果は示されているが皮算用だ。覚書は議会に諮られていない。市民に是非を問えない。②最優先課題がコロナ対策であれば感染者用ベッド数の増床を、県の確保病床数が1月に1555床へ大幅に下方修正されたが、これが経済を止めざるを得ない根本原因だ。

(※1) EBPM…政策決定を局所的な事例や体験に頼るのではなく、政策目的を明確化した上で合理的根拠に基づくものとする。 (※2) ロジックモデル…政策目的を達成するに至るまでの論理的な因果関係を明示したものの。 (※3) 包括外部監査…特定の個人と契約することで受ける監査制度のこと。県や政令指定都市のほか、契約に基づく監査を受けることを条例で定めた場合は市町村も対象となるが、本市は定めていない。

代表質問

主な質問と答弁

2月定例会では、「一般質問」(議員個人による市政全般に対する質問)に代えて、新年度の市長の施政方針や予算案等に対し、会派を代表した議員が「代表質問」を行い市政をチェックしています。今定例会の代表質問は、3月2日、3日、4日の3日間にわたって行われ、6名の質問者が、市長の政治姿勢などについて、市の考えをいただきました。

コロナ禍の市民広聴・合意形成

ICTを活用した取組 意見交換の新たな機会に

(民主・無所属クラブ)
見交換・合意形成は、行動制限を理由に中止すべきではないと考えるが、現状の「質問」市議会では令和2年度の議会報告会「カフェトークふじさわ」をオンラインで開催した。中学生、高校生及び民間企業等といった異なる立場の方々から意見をいただくことができ、今後の可能性を感じる催しとなった。

見交換・合意形成は、行動制限を理由に中止すべきではないと考えるが、現状の「質問」市議会では令和2年度の議会報告会「カフェトークふじさわ」をオンラインで開催した。中学生、高校生及び民間企業等といった異なる立場の方々から意見をいただくことができ、今後の可能性を感じる催しとなった。

ICTを活用した取組は、地域の実情に合わせた活用が重要で、幅広い世代の多様な方々に興味を持っていただくよう、積極的な情報発信を行う。また、市民の意見交換や合意形成の新たな機会として、その環境づくりを進めていく。



マイナンバーカードの普及を目的に、北部窓口を開設する

会派別 代表質問項目

※多数会派順

民主・無所属クラブ

- 1 市長の政治姿勢について

市民クラブ藤沢

- 1 市長の政治姿勢について

ふじさわ湘風会

- 1 市長の政治姿勢について

藤沢市公明党

- 1 ウイズコロナ・アフターコロナの市政運営について
- 2 安全で安心な暮らしを築く
- 3 市民・地域・行政で創るまちづくり
- 4 健康で豊かな長寿社会をつくる
- 5 教育と子どもたちが健やかに育つまちづくり
- 6 都市の機能と活力を高める

日本共産党藤沢市議会議員団

- 1 市長の政治姿勢について

アクティブ藤沢

- 1 市長の政治姿勢について



公共施設に木材の利用を進めていく = 藤 -teria

つ市内在住の女性に対し、地域の防災リーダーとしての参加を呼びかけながら、女性視点での避難所運営の実効性を高める取組を進めていく。

気候非常事態宣言を表明した本市でも、森林保護やCO2削減のため、公共施設の積極的な木造化・木質化を率先して進めるべきと考えているが、市の見解を聞きたい。

本市では、従来から施設を計画する際に、その構造についてのメリットと

公共施設の木材利用 積極的な推進を

(市民クラブ藤沢)

多くの市民がマイナンバーカードを取得されるよう、その推進に向けて環境を整備していく。あわせて、各種手続きのデジタル化による利便性の向上に取り組んでいく。

一部の学校で過大規模の状況が継続しているため、解消に向けた対応が必要であることは認識している。しかし、児童生徒数の推計は、今後減少傾向に転ずる見込みのため、学校の増設などの施設整備は難しい状況と考えている。

子どもたちにとって望ましい教育環境を確保する

大型商業施設内に設置 マイナンバーカード窓口 北部地域での利便性向上を図る

(ふじさわ湘風会)
デジタル市役所を推進するに当たり、その前提となるマイナンバーカード

を普及促進するため、大型商業施設の中に北部窓口が開設される。

開設により得られるメリットと、今後の普及促進に関する取組の方向性について、市の見解を聞きたい。

令和3年5月から北部窓口をイトーヨーカドー湘南台店内に開設することで、北部地域での利便性向上や休日における窓口対応の拡充を図る。

大型商業施設内に窓口を設置するメリットは、大きく4点ある。1点目は、誰もが知っている分かりやすい場所であり、大型の駐車

場があるため、広範囲からアクセスしやすいこと。2点目は、原則、毎日開店しているため休日対応が可能であること。3点目は、利用者待ち時間に買物などの別の用事を済ませることにより、時間を有効に活用できること。4点目として、日常生活で利用する施設で手続きができることの気軽さが挙げられる。

今後の取組の方向性としては、本庁と北部窓口を拠点に、それぞれの窓口の特徴を生かした普及促進を図り、さらに市民センターでの取扱いも検討する。

教室不足の解消 少人数学級の実現を

(日本共産党藤沢市議会議員団)

多くの市民がマイナンバーカードを取得されるよう、その推進に向けて環境を整備していく。あわせて、各種手続きのデジタル化による利便性の向上に取り組んでいく。

一部の学校で過大規模の状況が継続しているため、解消に向けた対応が必要であることは認識している。しかし、児童生徒数の推計は、今後減少傾向に転ずる見込みのため、学校の増設などの施設整備は難しい状況と考えている。

子どもたちにとって望ましい教育環境を確保する



子どもたちにとって望ましい教育環境を確保する

辻堂駅周辺の交通渋滞

改善に向け関係機関等と連携
地域からの意見を踏まえ対策を進める

(市民クラブ 藤沢)

辻堂駅周辺は、大型商業施設等の影響により、土日祝日の交通渋滞が激しく、周辺住民の移動に大きな影響を及ぼしている。しかし現状を分析し、対策を講じることが、今後進める村岡のまちづくりにおける市民理解や、事業の着実な進捗につながると考え、現在の取組状況を聞きたい。

辻堂駅周辺の交通渋滞は、臨時駐車場の拡大や休日のバスルート変更、交差点の改良等を行い、一定の効果を得ているが、週末の雨の日など特定の時間帯には、いまだ渋滞が発生している。交通量調査を実施したところ、南北を通過する車両が交通量の約半分を占めていることを把握した。現在、調査結果や辻堂地区郷土づくり推進会議から提出された意見書を踏まえ、地下道上部の道路拡幅やバスの定時性を確保するためのルート分散化などの対策を進めるべく、地域との意見交換を行っている。今後、信号サイクルの見直しに向けた警察との協議、商業施設利用者への公共交通の利用啓発など、関係機関等との連携を図っていく。また、抜本的な対策として、県道藤沢厚木線の整備促進に向け、県と連携を図り、交通施策を進めていく。

コロナ対策業務
戦略人事の強化を

(ふじさわ湘風会)

これまでの本市のコロナ対策は、通常業務との兼務や、数か月だけ担当する応援職員が中心となり進

めてきた。そのため、現場の責任者が曖昧になり、組織がうまく機能していない。対策全体の企画立案や調整を行う人材投入をはじめ、長期的かつ戦略的に人材を投入する視点が重要である。戦略人事の強化について、市の見解を聞きたい。

学校とCSWの連携
様々な支援に活用を

(民主・無所属クラブ)

新型コロナ禍の下、本市で取り組まれた、学校とコミュニティソーシャルワーカー(以下CSWという)が連携して困難を抱える家庭を支援した事業は、ヤングケアラーだけでなく、子どもの貧困や自殺防止など、様々な課題に応用できると考える。この藤沢モデルを今後の支援の在り方の一つ

女性パート労働者
休業手当等の周知を

(藤沢市公明党)

コロナ禍でシフト減に直面する女性パート労働者の6割が休業手当や休業支援金の受給対象であること



厳しい雇用情勢を踏まえ、合同企業説明会を実施していく

状況に置かれている子どもとその家族が、必要な支援が確実につながる体制を確立していく。

成長分野への転職に向けた人材育成等の支援については、ハローワークによる伴走型支援等の取組を有効に活用していただければ、広報・周知に努めることも引き続き、Fフレックスで実施している就労支援及び資格取得講座などの人材育成に取り組んでいく。

子どもの居場所事業
NPO等への支援を

(アクティブ藤沢)

コロナ禍において、公共施設が休館し、子どもの居場所づくりを実施している市民活動団体の活動場



脱炭素社会の実現に向けて、広く情報発信に努めていく

美しい自然を次世代に
気候非常事態宣言
有効な施策を示していく

(民主・無所属クラブ)

本市において、本年2月15日に気候非常事態宣言が発出された。2050

年までに二酸化炭素排出実質ゼロを目指すためには、市民、事業者、行政などあらゆる主体が広く情報共有し、協働して取り組むことが、大変重要である。本市では、気候非常事態宣言の一つ目の柱に「2050年までに二酸化炭素排出実質ゼロを目指す」として、ゼロカーボン掲げている。美しい砂浜が広がる湘南海岸や緑豊かな里山など、かけがえのない自然環境を次世代に残し、引き継いでいくため、気候非常事態宣言の趣旨の下、様々な機会を通じて、広く情報発信に努めていく。

また、気候変動への行動を加速させるため、国や県のほか、ゼロカーボン掲げの自治体や事業者とも連携し、地球温暖化対策を進めるとともに、藤沢市環境基本計画、藤沢市地球温暖化対策実行計画等に

お知らせ 「ふじさわ市議会だより」は、紙面の都合で発言の一部を掲載しています。詳しくは、会議録をご覧ください。...

傍聴についてのお知らせ 閉会中に開催する諸会議及び6月定例会は、右の日程表のとおり開催する予定です。...

代表質問

主な質問と答弁

湘南台駅地下アートスクエア整備事業

市民協働で地域づくりの取組 効果的な活用方法を検討する

(藤沢市公明党)

質問 湘南台駅地下広場整備の事業化は、地域住民に大変喜ばれていると思う。広場の位置づけやルールづくり、さらに広場条例の制定やエリアマネジメントなど、取組の予定を伺いたい。

答弁 本事業は、当該広場で活動する団体等の提案に基づき、湘南台地区郷土づくり推進協議が地域の意見をまとめ本市に提言されたもので、市民協働による地域づくりとして整備の具体化につながったものである。当該広場の活動申請受付は道路管理者との協議により、利便性を図るため湘南台市民センターが行っているが、今後の活用状況に配慮し、その点のルールづくりも考えていく必要がある。広場条例の制定やエリアマネジメントについては、より効果的な活用が図られるよう、様々な視点から手法の検討を行う。

幅広い業種への支援 市独自策を実施

(民主・無所属クラブ)

質問 新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金が交付されているが、飲食店をはじめとする業種は時短による厳しい経営環境が続いている。幅広い業種への支援策を伺いたい。

答弁 緊急事態宣言の影響は、飲食店に限らず多業種に及んでいることから、国は売上が半減した事業者に対する一時支援金の給付を決定した。しかしながら、支給要件が厳しく、対象外の事業者も多いことから、幅広い業種への支援策を市独自で実施している。令和3年度施設方針にあるスポーツ都市宣言について、記念事業としてどのようなものかを考えているか、市の見解を伺いたい。

「観る」スポーツの推進 プロチーム化支援を

(市民クラブ藤沢)

質問 令和3年度施設方針にあるスポーツ都市宣言について、記念事業としてどのようなものかを考えているか、市の見解を伺いたい。

答弁 令和3年11月に開催を予定しているスポーツまつりにおいて、記が、プロ化支援は地域経済活性化などの視点からも効果が大きいと考え、観るスポーツの推進として、ふさわしい支援を行うべきと考えている。

文化芸術活動の危機 芸術家等への支援を

(民主・無所属クラブ)

質問 文化芸術やエンターテインメント業界、とりわけ舞台・ライブは存続の危機ともいえる状況である。文化芸術の分野への支援が不可欠だが、現状と今後の取組について、市の見解を伺いたい。

答弁 新型コロナウイルス感染症の影響から、国によりイベントの規模やホール等の施設

村岡地区まちづくり 全国のモデルに

(ふじさわ湘風会)

質問 村岡新駅設置に向けた覚書が先日締結された。これからまちづくりを進めるためには、湘南ヘルスイノベーションパークをはじめ、周辺企業等との連携も大変重要と考える。全国のモデルとなる先導的なまちづくりをどのように実現していくのか伺いたい。

答弁 現在策定を進めている村岡新駅周辺地区まちづくり方針では、創造をテーマとして世界に発信するとともに、地域に開かれた研究開発拠点を目指すとしている。まちづくりを進める際にも、その時々技術革新などを導入し、利便性向上と



広場の効果的な活用法を検討する = 湘南台駅地下広場

次世代への継承を 平和意識高揚と相互理解促進 核兵器廃絶と恒久平和に取り組む

(日本共産党藤沢市議会議員団)

質問 市政運営の総合指針2024において平和の位置づけは非常に弱い。平和に対する市の認識を聞きたい。また、政府に対し核兵器禁止条約への署名を呼びかけるべきと考えるが、見解を伺いたい。

答弁 本市は全国的にも極めて早い時期である昭和57年に核兵器廃絶平和都市宣言を行い、平成7年には核兵器廃絶平和推進の基本に関する条例を制定し、核兵器廃絶の実現を目指す様々な取組を進めている。戦後・被爆75年を迎え、次世代への継承も重要である。子どもたちに平和の尊厳などを伝えるために、引き続き、被爆地への派遣を通じ、平和意識の高揚と相互理解の促進を図っていく。

コロナ禍の自殺対策 包括的支援で防止を

(市民クラブ藤沢)

質問 コロナ禍の外出自粛は、孤独・孤立の問題を改めて浮き彫りにしたが、本市における認識と防止の取組について伺いたい。

答弁 社会的孤立の防止に重点を置いた取り組みを進めていく。また、核兵器廃絶と恒久平和の実現は国民の願いである。核兵器禁止条約には、人々の草の根の活動が国際的な世論の喚起を大きく後押ししたもので、核兵器廃絶に向けた具体的な一歩であると認識している。政府においては、核兵器保有国と非核兵器保有国の橋

文化芸術活動の危機 芸術家等への支援を

(民主・無所属クラブ)

質問 文化芸術やエンターテインメント業界、とりわけ舞台・ライブは存続の危機ともいえる状況である。文化芸術の分野への支援が不可欠だが、現状と今後の取組について、市の見解を伺いたい。

答弁 新型コロナウイルス感染症の影響から、国によりイベントの規模やホール等の施設



プロスポーツ支援で藤沢に夢を = 神奈川フューチャードリームス

質問 本市を拠点とするプロスポーツチームを支援することは、地元との一体感や交流が生まれ、子どもたちにも夢や希望を与えることが期待できる。また、観戦者等が訪れることで、シテイングプロモーションなどにつながるかと考えている。本市では、野球のBCリーグに所属する神奈川フューチャードリームスが本拠地として活動しており、これまで活動場所などの支援を行っている。

村岡地区まちづくり 全国のモデルに

(ふじさわ湘風会)

質問 村岡新駅設置に向けた覚書が先日締結された。これからまちづくりを進めるためには、湘南ヘルスイノベーションパークをはじめ、周辺企業等との連携も大変重要と考える。全国のモデルとなる先導的なまちづくりをどのように実現していくのか伺いたい。

答弁 現在策定を進めている村岡新駅周辺地区まちづくり方針では、創造をテーマとして世界に発信するとともに、地域に開かれた研究開発拠点を目指すとしている。まちづくりを進める際にも、その時々技術革新などを導入し、利便性向上と

きた。一方、コロナ禍により自殺者数は増加傾向にある。コロナ禍における自殺対策について市の見解を伺いたい。

答弁 コロナ禍における自殺対策として、昨年の6月から、ふじさわコロナこころの相談を開始し、感染者が増え始めた11月には午後9時まで時間を拡充した。また、本年3月の自殺対策



様々な手法で文化芸術活動を守る = 市民オペラ「トスカ」

にも努めている。文化芸術が置かれている状況は大変厳しいが、芸術家等への支援並びに文化芸術活動の維持に努めていく。

常任委員会・特別委員会の動き

ロボット未来社会推進プロジェクト 社会情勢の変化を踏まえ

令和3年4月に改訂予定

建設経済

建設経済常任委員会は、2月18日に開催され、議案5件、陳情1件を審査した。

その結果、議案は全て可決すべきもの、陳情は趣旨を了承と決定した。

また、①鶴沼浜公園改修事業の取組②藤沢市ロボット未来社会推進プロジェクト中間見直し(案)について

建設経済常任委員会は、2月18日に開催され、議案5件、陳情1件を審査した。その結果、議案は全て可決すべきもの、陳情は趣旨を了承と決定した。

また、①鶴沼浜公園改修事業の取組②藤沢市ロボット未来社会推進プロジェクト中間見直し(案)について



新しい生活様式などあらゆる場面でロボットの利活用が期待される

子ども文教常任委員会は、2月22日に開催され、議案1件を審査した。その結果、議案は可決すべきものと決定した。

(仮称)スポーツ都市宣言の制定

子ども文教

子ども文教常任委員会は、2月22日に開催され、議案1件を審査した。その結果、議案は可決すべきものと決定した。

また、①東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の延期に伴う取組予定等②「(仮称)藤沢市スポーツ都市宣言」の制定③第4次藤沢市子ども読書活動推進計画④藤沢市立学校施設再整備基本方針⑤学校施設の長寿化に向けての改定(最終報告)⑥(仮称)富士見台児童館建設事業用地の処分―以上5件について報告を受けた。

「(仮称)藤沢市スポーツ都市宣言」の制定について

このように背景から、市民に対して、スポーツの意義・価値の浸透や、意欲の向上を図るとともに、オリンピック・パラリンピック

0オリンピック・パラリンピック競技大会の延期等の社会情勢の大きな変化を踏まえてプロジェクトの見直しを行う。

本プロジェクトを推進するための体系としては、①ロボット利活用の推進②ロボットの普及啓発・人材育成等の推進③ロボットの社会実装の推進④ロボット関連企業への支援―以上の4つを施策の柱とし、その下に各取組分野を位置づけている。

中間見直しの検討については、庁内の関係各課で組織される、ロボット施策庁内連携推進会議において、これまでの各取組分野の取組内容、課題、今後の方向性を議論し、中間見直し内容の整理を行った。

ロボット施策庁内連携推進会議で議論した内容については、医師会等の三師会や福祉施設、大学、関係団体、3年4月に本プロジェクトの改訂を予定している。

子ども文教常任委員会は、2月22日に開催され、議案1件を審査した。その結果、議案は可決すべきものと決定した。

「藤沢市地域防災対策アクションプラン」へ改称

風水害からの逃げ遅れをゼロに

総務

総務常任委員会は、2月24日に開催され、議案5件の普及促進―以上4件を審査した。その結果、議案は全て可決すべきものと決定した。

また、①「ふじさわプロジェクト」等②「ふじさわプロジェクト」等③「ふじさわプロジェクト」等④「ふじさわプロジェクト」等

このことからも、本市の地震や津波対策に関する施策・事業を総合的かつ計画的に進め、効果を高めるため、神奈川県地震防災戦略を参考に目標を定め、その達成に向け、平成29年に第1期藤沢市地震・津波対策アクションプランを策定した。4年ごとに事業の内容や目標指標を見直し、令和3年度から6年度までの4年間を第2期として、2年3月に改定するものである。

藤沢型地域包括ケアシステム

2025年に向けたロードマップを作成

厚生環境

厚生環境常任委員会は、2月19日に開催され、陳情2件を審査した。その結果、陳情は全て趣旨を了承と決定した。

また、①2025年に向けた藤沢型地域包括ケアシステム②「藤沢市地域福祉計画2026」の策定③いきいき長寿プランふじさわ2023④藤沢市高齢者保健福祉計画・第8期藤沢市介護保険事業計画の策定⑤「ふじさわ障がい者プラン2026」の策定⑥第2期藤沢市国民健康保

2025年に向けたロードマップを作成

令和2年12月定例会で報告した基本的な方向性を基に、このたび2025年に向けた新たなロードマップを作成した。

減災目標は、「人命被害を限りなく減らす」「風水害からの逃げ遅れゼロ」の2つを掲げている。台風や豪雨による洪水、土砂崩れ、高潮・暴風等による災害は、その規模や発生時期などをある程度予測することができることから、対策を講じることにより被害の軽減が可能となる。このことから、住民や要配慮者利用施設等の所有者または管理者による適切な避難行動を促進し、逃げ遅れゼロを目指すため、今回新たに「風水害からの逃げ遅れゼロ」を減災目標に設定した。

次期プランは、藤沢市気候非常事態宣言の表明を踏まえ、神奈川県防災戦略も参考に新たな減災目標を掲げ、風水害対策に関する施策・事業を明確に位置づけたプランとし、名称を藤

要施策の推進のため新たな庁内推進体制を構築する。この日の委員会は、「(仮称)藤沢市行政改革2024基本方針(案)」及び「(仮称)藤沢市行政改革2024実行プラン(案)」について審査を行った。

補正予算

補正予算常任委員会は、2月25日及び3月19日に開催された。2月25日の委員会は、議案8件を審査した。その結果、議案は全て可決すべきものと決定した。

3月19日の委員会は、議案1件を審査した。その結果、議案は可決すべきものと決定した。

藤沢都心部再生・公共施設再整備特別委員会

行政改革等特別委員会

災害対策等特別委員会

避難行動の助けとなるよう、看板の設置事業等を新たに位置づける。指定緊急避難場所、指定避難所、ちゅうがっこう 中学校

議案等審議結果一覧

○：賛成 ×：反対
 △：賛否が分かれる
 -：陳情を審査する委員会(付託委員会)への委員の選出なし

番号	件名	結果 年月日	各会派の賛否					
			民無ク	市民ク	湘風会	公明党	共産党	アクテ
市長提出								
76	専決処分の承認について(藤沢市市営住宅条例の一部を改正する条例) 付託せず	承認 3.2.17	○	○	○	○	○	○
77	専決処分の承認について(令和2年度藤沢市一般会計補正予算(第9号)) 付託せず	承認 3.2.17	○	○	○	○	○	○
78	藤沢市市政運営の総合指針2024基本方針の策定について 付託せず	可決 3.2.17	○	○	○	○	×	○
79	工事請負契約の締結について(善行市民センター改築工事(建築工事・2期)) 付託せず	可決 3.2.17	○	○	○	○	○	○
80	特定事業契約の変更契約の締結について(藤沢市藤が岡二丁目地区再整備事業) 付託せず	可決 3.2.17	○	○	○	○	○	○
81	市道の認定について(鶴沼944号線ほか4路線) 建設経済	可決 3.3.2	○	○	○	○	○	○
82	市道の廃止について(長後1476号線) 建設経済	可決 3.3.2	○	○	○	○	○	○
83	藤沢市事務分掌条例の一部改正について 総務	可決 3.3.2	○	○	○	○	×	○
84	藤沢市市民センター条例の一部改正について 総務	可決 3.3.2	○	○	○	○	○	○
85	藤沢市職員定数条例の一部改正について 予算等	可決 3.3.19	○	○	○	○	×	○
86	藤沢市常勤の特別職職員の給与に関する条例の一部改正について 付託せず	可決 3.2.17	○	○	○	○	○	○
87	藤沢市一般職員の給与に関する条例の一部改正について 総務	可決 3.3.2	○	○	○	○	○	○
88	藤沢市手数料条例の一部改正について 総務	可決 3.3.2	○	○	○	○	×	○
89	藤沢市道路占用料徴収条例の一部改正について 建設経済	可決 3.3.2	○	○	○	○	×	○
90	藤沢市道の構造の技術的基準を定める条例の一部改正について 付託せず	可決 3.2.17	○	○	○	○	×	○
91	藤沢市都市公園条例の一部改正について 建設経済	可決 3.3.2	○	○	○	○	×	○
92	藤沢市朝日町駐車場条例の廃止について 総務	可決 3.3.2	○	○	○	○	×	○
93	藤沢市保育所条例の一部改正について 予算等	可決 3.3.19	○	○	○	○	○	○
94	藤沢市国民健康保険条例の一部改正について 付託せず	可決 3.2.17	○	○	○	○	○	○
95	藤沢市介護保険条例の一部改正について 予算等	可決 3.3.19	○	○	○	○	×	○
96	藤沢市自転車等駐車場条例の一部改正について 建設経済	可決 3.3.2	○	○	○	○	×	○
97	藤沢市公民館条例の一部改正について 子ども文教	可決 3.3.2	○	○	○	○	×	○
98	令和2年度藤沢市一般会計補正予算(第10号) 補正予算	可決 3.3.2	○	○	○	○	×	×
99	令和2年度藤沢市北部第二(三地区)土地区画整理事業費特別会計補正予算(第2号) 補正予算	可決 3.3.2	○	○	○	○	×	○
100	令和2年度藤沢市墓園事業費特別会計補正予算(第2号) 補正予算	可決 3.3.2	○	○	○	○	○	○
101	令和2年度藤沢市国民健康保険事業費特別会計補正予算(第1号) 補正予算	可決 3.3.2	○	○	○	○	×	○
102	令和2年度藤沢市介護保険事業費特別会計補正予算(第3号) 補正予算	可決 3.3.2	○	○	○	○	×	○
103	令和2年度藤沢市後期高齢者医療事業費特別会計補正予算(第1号) 補正予算	可決 3.3.2	○	○	○	○	×	○
104	令和2年度藤沢市下水道事業費特別会計補正予算(第3号) 補正予算	可決 3.3.2	○	○	○	○	×	○

番号	件名	結果 年月日	各会派の賛否					
			民無ク	市民ク	湘風会	公明党	共産党	アクテ
105	令和2年度藤沢市民病院事業会計補正予算(第6号) 補正予算	可決 3.3.2	○	○	○	○	○	○
106	令和3年度藤沢市一般会計予算 予算等	可決 3.3.19	○	○	○	○	×	×
107	令和3年度藤沢市北部第二(三地区)土地区画整理事業費特別会計予算 予算等	可決 3.3.19	○	○	○	○	×	○
108	令和3年度藤沢市墓園事業費特別会計予算 予算等	可決 3.3.19	○	○	○	○	○	○
109	令和3年度藤沢市国民健康保険事業費特別会計予算 予算等	可決 3.3.19	○	○	○	○	×	○
110	令和3年度藤沢市湘南台駐車場事業費特別会計予算 予算等	可決 3.3.19	○	○	○	○	○	○
111	令和3年度藤沢市介護保険事業費特別会計予算 予算等	可決 3.3.19	○	○	○	○	×	○
112	令和3年度藤沢市後期高齢者医療事業費特別会計予算 予算等	可決 3.3.19	○	○	○	○	×	○
113	令和3年度藤沢市下水道事業費特別会計予算 予算等	可決 3.3.19	○	○	○	○	×	○
114	令和3年度藤沢市民病院事業会計予算 予算等	可決 3.3.19	○	○	○	○	○	○
115	令和2年度藤沢市一般会計補正予算(第11号) 補正予算	可決 3.3.19	○	○	○	○	○	○
116	教育委員会委員の任命について 付託せず	同意 3.3.19	○	○	○	○	○	○
117	監査委員の選任について 付託せず	同意 3.3.19	○	○	○	○	○	○
118	オンブズマンの委嘱について 付託せず	同意 3.3.19	○	○	○	○	○	○

議員提出							
8	藤沢市議会会議規則の一部改正について 付託せず	可決 3.3.19	○	○	○	○	○
9	藤沢市議会委員会条例の一部改正について 付託せず	可決 3.3.19	○	○	○	○	○
陳情							
24	「最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書」の提出を求める陳情 建設経済	趣旨不承 3.2.18	×	×	×	×	-
25	加齢性難聴者の補聴器購入に公的助成を求める意見書提出についての陳情 厚生環境	趣旨不承 3.2.19	○	×	×	×	-
26	後期高齢者医療保険の窓口負担の2割化の中止・撤回を求める意見書の提出に関する陳情 厚生環境	趣旨不承 3.2.19	○	×	×	×	-

会派名	省略表示	所属議員			
民主・無所属クラブ(10)	民無ク	安藤好幸 友田宗也 竹村雅夫	神尾江里 大矢 徹 有賀正義	谷津英美 永井 譲	清水竜太郎 柳田秀憲
市民クラブ藤沢(9)	市民ク	石井世悟 栗原貴司 井上裕介	西 智 松長由美絵	桜井直人 北橋節男	佐賀和樹 山口政哉
ふじさわ湘風会(7)	湘風会	杉原栄子 吉田淳基	甘粕和彦 神村健太郎	佐野 洋 加藤 一	堺 英明
藤沢市公明党(5)	公明党	平川和美 松下賢一郎	東木久代	武藤正人	塚本昌紀
日本共産党藤沢市議会議員団(4)	共産党	土屋俊則	味村耕太郎	山内幹郎	柳沢潤次
アクティブ藤沢(1)	アクテ	原田 建			

※ () 内の数字は会派内の人数、下線は会派代表者、会派内の氏名は議席番号順